

平成24年度
秋田市遺跡確認調査報告書

2013. 3 秋田市教育委員会

序

埋蔵文化財は、地域の歴史や文化を理解する貴重な資料であり、後世へ確実に継承しなければならないと考えております。

埋蔵文化財は一般的に遺跡と呼ばれ、現在、本市では514箇所確認されております。これらの遺跡は、常に開発事業などにより破壊される可能性を含んでいることから、遺跡確認調査を実施し、その保護を図っていく必要があります。

本報告書は、平成24年2月21日から平成25年1月25日までに実施した試掘調査等の結果をまとめたもので、今後の文化財保護活動の啓発と普及、ならびに学術研究等に活用していただければ幸いに存じます。

刊行にあたり、調査にご協力いただきました関係各位に感謝するとともに、今後も埋蔵文化財の保護につきまして、ご理解とご指導いただきますようお願い申し上げます。

平成25年3月

秋田市教育委員会

教育長 芳賀龍平

例　　言

- 1 本報告書は、平成24年2月21日から25年1月25日まで秋田市内に所在する遺跡および遺跡存在可能性地において、開発事業などに伴って実施した遺跡確認調査報告書である。
- 2 遺跡確認調査は、秋田市教育委員会が調査主体となり、国庫補助金ならびに県費補助金の交付を受けて行った。
- 3 調査については、秋田市教育委員会文化振興室が行った。
- 4 本書の執筆・編集は、進藤が担当した。
- 5 出土遺物および記録類は、秋田市教育委員会が一括して保管する。
- 6 調査にあたって、文化庁文化財部記念物課および秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室より、ご指導をいただいた。

凡　　例

- 1 挿図の調査位置図については、主として秋田市都市計画図や秋田県森林基本図を使用した。
- 2 插図の縮尺は不統一であり、各図ごとに縮尺を示した。また、図中の方位は、方位記号のない挿図については、上が真北を示している。

調査体制

調査担当者　　秋田市教育委員会
調査体制　　文化振興室
　　室長　高橋明道
　　参事　加藤隆子
　　室長補佐　安田忠市（調査担当）
　　文化財担当
　　主席主査　清水博文
　　主　　査　進藤　靖（調査担当・主務者）
　　主　　査　田代千佳子
　　主　　査　神田和彦（調査担当）
　　主　　事　井川幸徳（調査担当）

目 次

例 言

凡 例

調査体制

第1章 事業の概要 1

第2章 調査の記録

平成23年度調査未報告分

1 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地 5

2 山内字田中地区携帯電話基地局建設工事予定地 7

3 仁別字栗烟台地区携帯電話基地局建設工事予定地 9

4 河辺大張野字道ノ下地区携帯電話基地局建設工事予定地 11

平成24年度調査

5 雄和平尾鳥字細田地区携帯電話基地局建設工事予定地 13

6 雄和種沢字金ヶ崎地区携帯電話基地局建設工事予定地 15

7 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地 17

8 千秋公園市民交流ゾーン整備工事予定地（久保田城跡） 19

報告書抄録

第1章 事業の概要

秋田市は、秋田県のほぼ中央部、日本海に面する秋田平野に位置している。秋田市内には、旧石器時代から近世までの遺跡が存在しており、埋蔵文化財の保護と開発事業に適切に対処するため、昭和61年から63年にかけて、国庫補助事業として市内全城の分布調査を実施している。その後、試掘・確認調査や平成17年の市町合併による遺跡の追加に伴い、現在、514箇所の埋蔵文化財包蔵地が登録されている。

平成24年度は、周知の埋蔵文化財包蔵地または遺跡存在可能性地における公共事業や民間の開発事業などについて、事前の事業照会と協議、分布調査による確認を経て、詳細な把握が必要な箇所の試掘・確認調査を実施した。試掘調査を実施した箇所については、表1・第1図に示し、第2章で詳細について述べる。その他、遺跡内における土木工事等については、文化財保護法93条および94条の手続きをとり、立会調査条件で立会調査を実施した箇所について表2に示した。また、試掘調査には至らなかったものの、事前に分布調査を実施した箇所は表3に示した。今年度は、試掘・確認調査を経て発掘調査を実施したものはなかった。

本書には、平成24年2月21日から平成25年1月25日までに行った調査について掲載し、平成25年1月26日以降に実施した調査は、次年度に報告する。

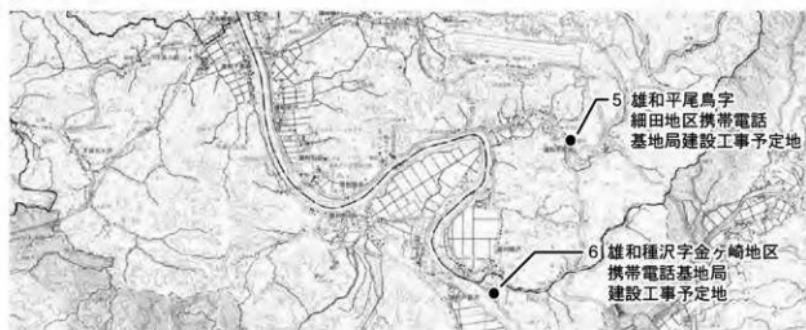
表1 試掘・確認調査実施一覧表

No	事業名	遺跡名	所在地	事業主体	事業概要	調査期日
1	手形新栄町地区 土地区画整理事業		手形新栄町地内	秋田市	手形新栄町地区 土地区画整理事業	H24.2.21
2	山内字田中地区 携帯電話基地局建設工事	山内字田中292	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	携帯電話基地局建設	H24.3.7
3	仁別字栗烟台地区 携帯電話基地局建設工事	仁別字栗烟台86	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	携帯電話基地局建設	H24.3.8
4	河辺大張野字道ノ下地区 携帯電話基地局建設工事	河辺大張野字道ノ下 264-1	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店	携帯電話基地局建設	H24.3.14
5	雄和平尾島字細田地区 携帯電話基地局建設工事	雄和平尾島字細田 103-1	株式会社 ユアテック秋田支社	株式会社 ユアテック秋田支社	携帯電話基地局建設	H24.8.31
6	雄和種沢字金崎地区 携帯電話基地局建設工事	雄和種沢字金崎119-1	株式会社北斗環境	株式会社北斗環境	携帯電話基地局建設	H24.10.19
7	手形新栄町地区 土地区画整理事業		手形新栄町地内	秋田市	手形新栄町地区 土地区画整理事業	H24.12.20
8	千秋公園 市民交流ゾーン整備工事	久保田城 跡	千秋公園地内	秋田市	千秋公園整備工事	H24.12.27

第1章 事業の概要



①秋田・河辺地区



②雄和地区

第1図 試掘・確認調査位置図 (1 : 100,000)

表2 立会調査一覧

No	事業名	事業者名	所在地	該当遺跡	申請日	対応分類	調査日	調査員	調査結果	
1	住宅建築	個人	千秋北の丸2-132	久保田城跡	H24. 2. 13	93条	H24. 3. 14	井川	遺構・遺物なし	
2	保育所建築	社会福祉法人恩恵講	寺内神屋敷1-1, 117-1	神屋敷遺跡	H24. 1. 23	93条	H24. 4. 9	神田 井川	遺構・遺物なし	
3	住宅建築	個人	新藤田字中山台54-28	高梨台遺跡	H24. 4. 16	93条	H24. 4. 23	井川	遺構・遺物なし	
4	住宅建築	個人	千秋公園202-125	久保田城跡	H24. 3. 22	93条	H24. 5. 1	井川	遺構・遺物なし	
5	住宅建築	個人	土崎港中央三丁目113-2の内	湊城跡	H24. 4. 23	93条	H24. 5. 17	井川	遺構・遺物なし	
6	住宅建築	個人	寺内後城154-1, 154-4, 154-10	後城遺跡	H24. 4. 2	93条	H24. 5. 21	進藤	遺構・遺物なし	
7	駐車場造成工事	個人	寺内後城14-13	後城遺跡	H24. 5. 15	93条	H23. 5. 24	進藤	遺構・遺物なし	
8	住宅建築	個人	千秋明徳町201-16, 201-18	久保田城跡	H24. 6. 6	93条	H24. 6. 22	進藤	遺構・遺物なし	
9	住宅建築	個人	土崎港中央五丁目86-3	湊城跡	H24. 6. 8	93条	H24. 6. 22	井川	遺構・遺物なし	
10	住宅建築	個人	土崎港中央六丁目195-4	湊城跡	H24. 5. 1	94条	H24. 6. 25	進藤	遺構・遺物なし	
11	住宅増築	個人	新藤田字治郎沢28-47	高梨台遺跡	H24. 7. 5	93条	H24. 7. 26	進藤	遺構・遺物なし	
12	電柱および支線撤去	東北電力株式会社 秋田営業所	四ツ小屋小河地字坂ノ上	坂ノ上北遺跡	H24. 7. 6	93条	H24. 8. 3	井川	遺構・遺物なし	
13	住宅建築	個人	千秋城下町202-95	久保田城跡	H24. 8. 7	93条	H24. 9. 6	井川	遺構・遺物なし	
14	融雪施設改良工事	秋田市	新藤田字高梨台地内	高梨台遺跡	H24. 7. 5	94条	H24. 9. 12	進藤	遺構・遺物なし	
15	賃貸ビル建築	株式会社エバーグリー ン	千秋久保田町3-27	久保田城跡	H24. 7. 19	93条	H24. 9. 14	進藤	遺構・遺物なし	
16	雨水地下浸透装置設 置工事	秋田市上下水道事業管 理者	秋田市上下水道事業管 理者	土崎港中央三丁目地内	湊城跡	H24. 8. 30	94条	H24. 9. 19, 10. 9	進藤	遺構・遺物なし
17	駐車場撤去工事	イオンモール株式会社 イオンモール秋田	四ツ小屋小河地字坂ノ上61 ほか	坂ノ上北遺跡	H24. 7. 26	93条	H24. 9. 20	進藤	遺構・遺物なし	
18	住宅建築	個人	新藤田字高梨台42-38	高梨台遺跡	H24. 8. 30	93条	H24. 9. 21	井川	遺構・遺物なし	
19	住宅建築	個人	川尻大川町46-2, 57, 58	下野原遺跡	H24. 8. 30	93条	H24. 10. 1	井川	遺構・遺物なし	
20	住宅建築	個人	千秋矢留町212-1	久保田城跡	H24. 8. 27	93条	H24. 10. 2	進藤	遺構・遺物なし	
21	住宅建築	個人	千秋矢留町212-1	久保田城跡	H24. 8. 27	93条	H24. 10. 9	進藤	遺構・遺物なし	
22	住宅建築	個人	千秋北の丸102-1	久保田城跡	H24. 10. 1	93条	H24. 10. 15	進藤	遺構・遺物なし	
23	住宅建築	個人	新藤田字高梨台131-5	高梨台遺跡	H24. 9. 10	93条	H24. 10. 17	井川	遺構・遺物なし	
24	住宅建築	個人	千秋中島町109-8	久保田城跡	H24. 9. 27	93条	H24. 10. 23	進藤	遺構・遺物なし	
25	配水管整備工事	秋田市上下水道事業管 理者	泉一ノ坪地内	一ノ坪条里削 遺構	H24. 8. 9	94条	H24. 10. 25	進藤	遺構・遺物なし	
26	倉庫建築	個人	千秋公園202-125	久保田城跡	H24. 10. 18	93条	H24. 10. 29	進藤	遺構・遺物なし	
27	住宅建築	個人	千秋矢留町211-2	久保田城跡	H24. 10. 11	93条	H24. 11. 5	進藤	遺構・遺物なし	
28	水道管埋設工事	秋田市上下水道事業管 理者	川尻大川町地内	下野原遺跡	H24. 10. 23	94条	H24. 11. 7	神田	遺構・遺物なし	
29	地蔵堂建築	個人	土崎港中央三丁目1-59ほか	湊城跡	H24. 11. 15	93条	H24. 11. 9	進藤	工事が終了して いたため、現地 確認	
30	住宅建築	個人	土崎港中央五丁目321-4, 321-11	湊城跡	H24. 9. 24	93条	H24. 11. 26	進藤	遺構・遺物なし	
31	車庫建築工事	宗教法人長生の家秋田 県教化部	千秋北の丸2-209	久保田城跡	H24. 11. 12	93条	H24. 11. 28	進藤	遺構・遺物なし	
32	住宅建築	個人	千秋矢留町9-24	久保田城跡	H24. 8. 30	93条	H25. 1. 10	進藤	遺構・遺物なし	
33	住宅建築	個人	千秋矢留町212-1	久保田城跡	H24. 12. 27	93条	H25. 1. 25	進藤	遺構・遺物なし	

第1章 事業の概要

表3 分布調査一覧

No	事業名	事業者名	所在地	申請日	対応分類	調査日	調査員	調査結果
1	分譲宅地	株式会社リンクス秋田	土崎港北六丁目27-18の内ほか	H24.3.5	開発事前協議	H24.3.6、13	安田・進藤	遺跡なし
2	社屋建設用地造成工事	東日本電力エンジニアリング株式会社	金足追分宇海老六161-1	H24.3.29	事前調査依頼	H24.3.30	安田・進藤	遺跡なし
3	分譲宅地	三光不動産株式会社	八橋本町三丁目212-2ほか	H24.4.5	開発事前協議	H24.4.10	進藤	遺跡なし
4	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	金足黒川字深田2-1	H24.5.22	事前調査依頼	H24.5.24	進藤	遺跡なし
5	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	下新城小字家ノ前135-1	H24.5.22	事前調査依頼	H24.5.24	進藤	遺跡なし
6	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	外旭川字幕台13-3	H24.5.22	事前調査依頼	H24.5.24	進藤	遺跡なし
7	分譲宅地	株式会社財産マネジメント	飯島新町三丁目56、57	H24.5.25	開発事前協議	H24.5.30	進藤	遺跡なし
8	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	下浜八宇田柳沢65-1	H24.5.22	事前調査依頼	H24.6.7	進藤	遺跡なし
9	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	雄と芝野新田中台179-1	H24.5.22	事前調査依頼	H24.6.7	進藤	遺跡なし
10	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	雄和神ヶ村字舟割140-2	H24.5.22	事前調査依頼	H24.6.8	進藤	遺跡なし
11	携帯電話基地局建設工事	株式会社熊谷組東北SMB作業所	下浜名ケ沢字兵屋敷45-1	H24.6.12	事前調査依頼	H24.6.13	進藤	遺跡なし
12	分譲宅地	個人	土崎港相染町沼端20-1ほか	H24.6.12	開発事前協議	H24.6.14	進藤	遺跡なし
13	分譲宅地	株式会社共栄不動産	牛島西一丁目321-1ほか	H24.6.25	開発事前協議	H24.6.25	進藤	遺跡なし
14	分譲宅地	個人	外旭川字田神426-2ほか	H24.7.19	開発事前協議	H24.7.20	進藤	遺跡なし
15	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	上新城道川字宮ノ下42	H24.6.27	事前調査依頼	H24.7.26	進藤	遺跡なし
16	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	飯島字長山下91-1	H24.6.27	事前調査依頼	H24.7.26	進藤	遺跡なし
17	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	金足浦山字松葉崎101-1	H24.6.28	事前調査依頼	H24.7.26	進藤	遺跡なし
18	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	河辺戸鳥字糸子33-1	H24.6.27	事前調査依頼	H24.7.27、8.20	進藤	遺跡なし
19	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	河辺戸鳥字戸戸坂205-1	H24.6.27	事前調査依頼	H24.7.27、8.20	進藤	遺跡なし
20	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	下新城青崎字折沢39-1	H24.6.28	事前調査依頼	H24.7.27、12.21	進藤	遺跡なし
21	分譲宅地	樺木ハウス株式会社	広面字夷瓶町134ほか	H24.7.27	開発事前協議	H24.7.30	進藤	遺跡なし
22	携帯電話基地局建設工事	KDDI株式会社仙台エンジニアリングセンター	仁井田大野357	H24.8.20	事前調査依頼	H24.8.21	進藤	遺跡なし
23	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	上北手小山田字桜田223-3	H24.9.3	事前調査依頼	H24.9.14	進藤	遺跡なし
24	店舗建築	株式会社メモリー	八橋大道東1-281ほか	H24.9.24	開発事前協議	H24.9.25	進藤	遺跡なし
25	携帯電話基地局建設工事	株式会社ユアテック秋田支社	太平閑闌字菅原1-7	H24.9.25	事前調査依頼	H24.9.25	進藤	遺跡なし
26	携帯電話基地局建設工事	行政書士	柳田字椎子162	H24.9.26	事前調査依頼	H24.9.26	進藤	遺跡なし
27	分譲宅地	アイホームプラザ株式会社	飯島字薬師田170-1	H24.10.9	開発事前協議	H24.10.10	進藤	遺跡なし
28	携帯電話基地局建設工事	京セラシステム株式会社仙台支社	下北手川字堂ヶ下106-1	H24.10.12	事前調査依頼	H24.10.15	進藤	遺跡なし
29	携帯電話基地局建設工事	株式会社熊谷組東北SMB作業所	下浜羽川字古堂43	H24.10.16	事前調査依頼	H24.10.16	進藤	遺跡なし
30	共同住宅建築	個人	茨島六丁目165-1ほか	H24.10.29	開発事前協議	H24.10.31	進藤	遺跡なし
31	分譲宅地	株式会社久玉建設	新屋敷美加東町227-1	H24.10.29	開発事前協議	H24.11.2	進藤	遺跡なし
32	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	雄和川字戸戸ノ下5-1	H24.11.8	事前調査依頼	H24.11.9	進藤	遺跡なし
33	携帯電話基地局建設工事	KDDI株式会社仙台エンジニアリングセンター	外旭川字桜ノ目391	H24.11.21	事前調査依頼	H24.11.21	進藤	遺跡なし
34	携帯電話基地局建設工事	KDDI株式会社仙台エンジニアリングセンター	新屋敷美加町171-88	H24.11.21	事前調査依頼	H24.11.21	進藤	遺跡なし
35	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	雄和愛ヶ沢字トンテン1-1	H24.12.7	事前調査依頼	H24.12.7	進藤	遺跡なし
36	携帯電話基地局建設工事	株式会社北斗櫻塚	雄和愛ヶ沢字夷沢212-1	H24.12.7	事前調査依頼	H24.12.7	進藤	遺跡なし
37	携帯電話基地局建設工事	KDDI株式会社仙台エンジニアリングセンター	土崎港中央二丁目323-4、323-6	H24.12.21	事前調査依頼	H25.1.10	進藤	遺跡なし

第2章 調査の記録

平成23年度調査未報告分

1 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地

- 1 調査地** 秋田市手形新栄町地内
- 2 調査期日** 平成24年2月21日
- 3 調査面積** 51.68m² (調査対象面積 2,100m²)
- 4 起因事業** 土地区画整理事業
- 5 調査に至る経緯**

秋田市は、秋田市手形新栄町地内に秋田駅東第三地区土地区画整理事業を予定していることから、平成23年8月11日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

事業予定地は、秋田市の中央部、千秋公園台地東側の秋田低地に立地する（第2図）。当該地は久保田城跡（近世）から約200m東側で、久保田城下町（内町）の東端、旧手形新町下丁に位置し、江戸時代の絵図によると侍屋敷であった場所であることから、遺跡が存在する可能性がある地域である。標高は約7mで、現況は宅地である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.6mのトレンチを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、1号トレンチでは、第I層 碎石が混じる暗褐色土または褐色土（表土・現代の造成土、50~70cm）、第II層 磨が混じる明褐色土（砂）または青灰色土（砂）（現代の造成土、100~160cm）、第III層 極暗赤褐色土（自然堆積土、10~20cm）、第IV層 青灰色粘土（地山、10cm以上）である。2号トレンチでは、第I層 磨が混じる明黄褐色土（表土・現代の造成土、80~100cm）、第II層 極暗赤褐色土が混じる黒褐色土（現代の造成土、80cm）、第III層 極暗赤褐色土（自然堆積土、20cm）、第IV層 青灰色粘土（地山、10cm以上）である。

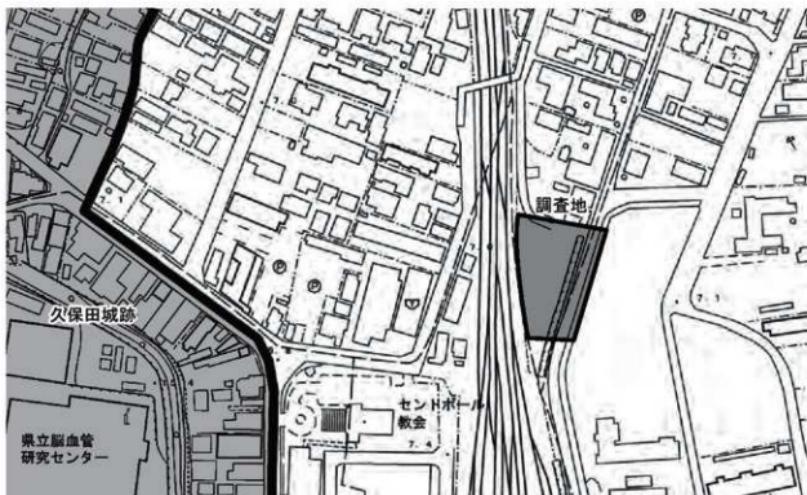
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

調査地は江戸時代の絵図によると侍屋敷であったが、調査の結果、それに関連する遺構や近世の整地層は発見されないことから、削平された可能性が考えられる。また、近世以前は湿地だったと考えられる。以上のことから、遺跡は存在しないと判断した。

(調査担当：進藤)



第2図 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地調査位置図 ($S = 1/2,500$)



1号トレンチ平面（北→）



2号トレンチ平面（東→）

写真 1

2 山内字田中地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地** 秋田市山内字田中292
- 2 調査期日** 平成24年3月7日
- 3 調査面積** 27m²（調査対象面積 85.31m²）
- 4 起因事業** 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯**

サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店 執行役員 支店長 高橋正行は、秋田市山内字田中292に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成24年2月2日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の北東部、旭川右岸の旭川低地の微高地に位置する（第3図）。標高は約30mで、現況は休耕田である。当該地の南西約900mに長田遺跡（奈良・平安）が所在していることから、遺跡が存在する可能性がある地域である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.8mのトレンチを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第I層 暗褐色土（表土・耕作土、15~20cm）、第II層 拳大の礫が混じる褐色砂（造成土、20~45cm）、第III層 灰褐色土・砂が混じる青灰色土・砂（造成土、20~45cm）、第IV層 拳大～人頭大の礫が混じる橙色砂・褐色砂（自然堆積土、40~50cm以上）である。

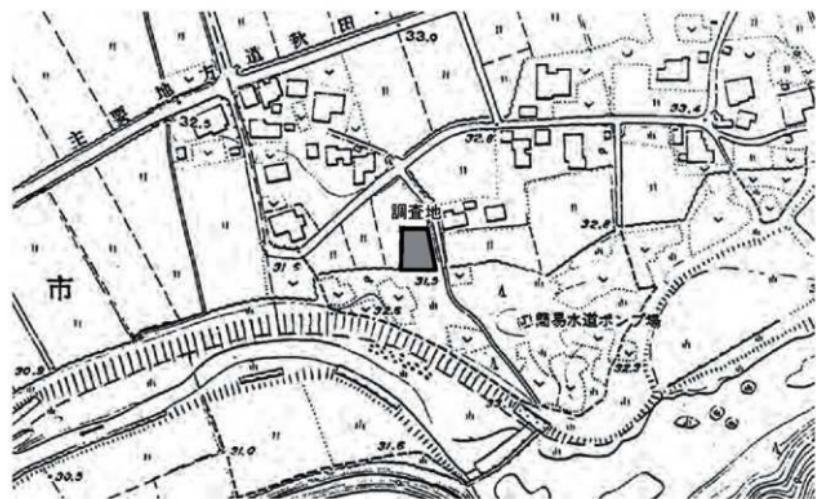
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

旧地形は旭川の氾濫原と考えられ、遺跡は存在しないと判断した。

（調査担当：進藤）



第3図 山内字田中地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1 / 2,500$)



1号トレーナ平面（南東→）



2号トレーナ平面（南西→）

写真2

3 仁別字栗烟台地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地** 秋田市仁別字栗烟台86
- 2 調査期日** 平成24年3月8日
- 3 調査面積** 23.4m² (調査対象面積 85.31m²)
- 4 起因事業** 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯**

サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店 執行役員 支店長 高橋正行は、秋田市仁別字栗烟台86に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成24年2月2日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の北東部、旭川右岸の上新城丘陵の南東端に位置する（第4図）。標高は約140mで、現況は原野である。当該地の東250～850mに蝦夷館（中世）・小水沢I遺跡（縄文）・小水沢II遺跡（縄文）・小水沢III遺跡（縄文）が所在していることや、河岸段丘が形成されていることなどから、遺跡が存在する可能性がある地域である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1～1.8mのトレッセを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第I層 暗褐色土（表土、65cm）、第II層 レンガ・コンクリート・ビニールなどが混じる暗褐色土・明褐色土・黒褐色土・極暗赤褐色土・灰褐色土・青灰色土（造成土、255cm以上）である。

(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

当該地は大規模な盛土造成が行われた場所であり、今回の基礎工事に伴う深さは造成土の範囲を超えないことや、造成土の範囲を超えると予想されるアンテナ柱建設部分は径約60cmの狭小な範囲であることから、事業実施については差し支えないと判断した。

（調査担当：進藤）



第4図 仁別字栗烟台地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1/2,500$)



1号トレンチ土層状況（北東→）



2号トレンチ平面（南西→）

写真3

4 河辺大張野字道ノ下地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地 秋田市河辺大張野字道ノ下264-1
- 2 調査期日 平成24年3月14日
- 3 調査面積 22.56m² (調査対象面積 85.31m²)
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

サンワコムシステムエンジニアリング株式会社東北支店 執行役員 支店長 高橋正行は、秋田市河辺大張野字道ノ下264-1に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成24年2月2日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の東部、岩見川左岸の河岸段丘に位置する（第5図）。標高は約64mで、現況は畠地である。当該地の東側300～500mに小蟹沢遺跡（縄文・平安）・水口沢遺跡（縄文・平安）が所在していることや、河岸段丘が形成されていることなどから、遺跡が存在する可能性がある地域である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.6mのトレンチを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 黒褐色土（表土・耕作土、20～40cm）、第Ⅱ層 明黄褐色粘土粒・褐色砂が混じる黒褐色土（耕作土、30～35cm）、第Ⅲ層 黒褐色土・明黄褐色粘土（漸移層、10～20cm）、第Ⅳ層 明黄褐色粘土（地山、10～120cm以上）である。

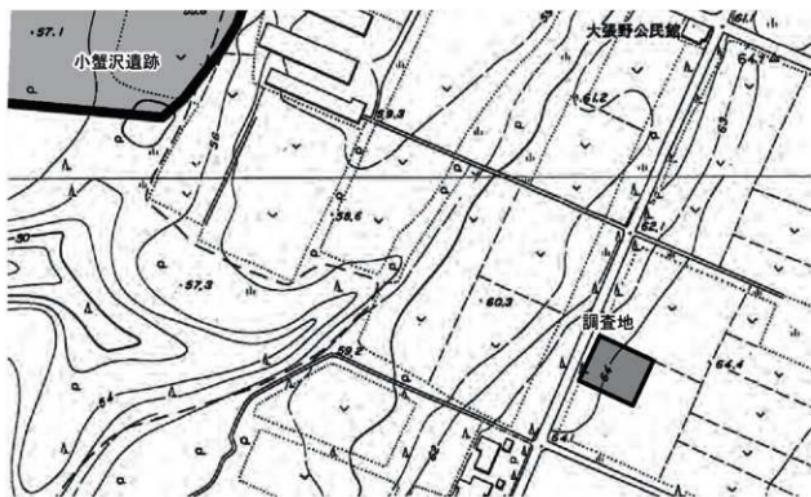
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

遺跡は存在しないと判断した。

（調査担当：安田・進藤）



第5図 河辺大張野字道ノ下地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1 / 2,500$)



1号トレンチ平面（北西→）



2号トレンチ平面（北東→）

写真 4

平成24年度調査

5 雄和平尾島字細田地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地 秋田市雄和平尾島字細田103-1
- 2 調査期日 平成24年8月31日
- 3 調査面積 23.52m² (調査対象面積 134.98m²)
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

株式会社ユアテック秋田支社 執行役員支社長 池田重秀は、秋田市雄和平尾島字細田103-1に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成24年5月22日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の南部、平尾島川右岸の太平山丘陵地に位置する（第6図）。標高は約22mで、現況は畑地である。当該地の南西側250mに平尾島城（中世）が所在していることや、南側に向かって段丘状に平場が形成されている場所であることなどから、遺跡が存在する可能性がある地域である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.6mのトレンチをL字型に設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 暗褐色土（表土・耕作土、20~30cm）、第Ⅱ層 明黄褐色粘土が混じる暗褐色土（漸移層、10~20cm）、第Ⅲ層 明黄褐色粘土（地山、10~140cm以上）である。

(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

遺跡は存在しないと判断した。

（調査担当：進藤）



第6図 雄和平尾島字細田地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1 / 2,500$)



東西方向トレンチ平面（西→）



南北方向トレンチ土層状況（東→）

写真5

6 雄和種沢字金ヶ崎地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地 秋田市雄和種沢字金ヶ崎119-1
- 2 調査期日 平成24年10月19日
- 3 調査面積 34.17m² (調査対象面積 135m²)
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

株式会社北斗環境 代表取締役社長 鈴木吉人は、秋田市雄和種沢字金ヶ崎119-1に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成24年9月3日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の南部、雄物川右岸の雄物川低地に位置する（第7図）。標高は約15mで、現況は畑地である。当該地の南側150mに雄和金ヶ崎遺跡（縄文）が所在していることや、周辺と比較して若干高い微高地状になった場所であることなどから、遺跡が存在する可能性がある地域である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.7mのトレンチをL字型に設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 暗褐色土（表土・耕作土、20~30cm）、第Ⅱ層 明黄褐色粘土が混じる暗褐色土（漸移層、20~30cm）、第Ⅲ層 明黄褐色粘土（地山、15~105cm以上）である。

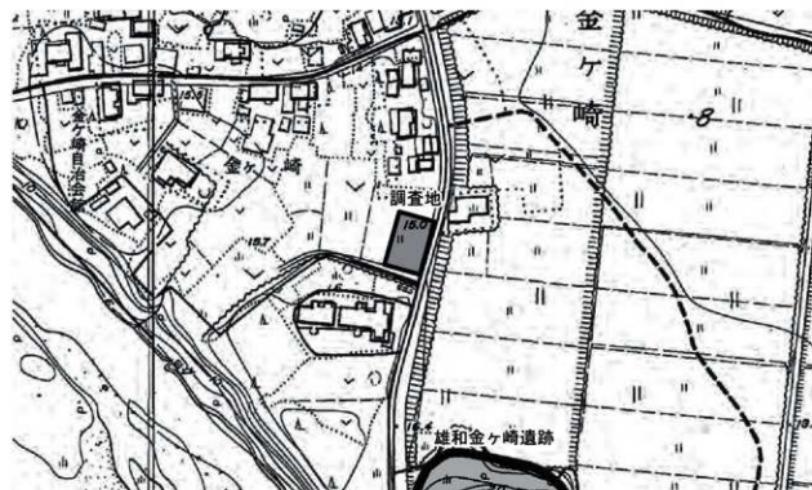
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

遺跡は存在しないと判断した。

（調査担当：進藤）



第7図 雄和種沢字金ヶ崎地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1/2,500$)



南北方向トレンチ平面（南→）



東西方向トレンチ土層状況（南→）

写真 6

7 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地

- 1 調査地** 秋田市手形新栄町地内
- 2 調査期日** 平成24年12月20日
- 3 調査面積** 20.96m² (調査対象面積 1,495m²)
- 4 起因事業** 土地区画整理事業
- 5 調査に至る経緯**

秋田市は、秋田市手形新栄町地内に秋田駅東第三地区土地区画整理事業事業を予定していることから、平成24年9月12日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

事業予定地は、秋田市の中央部、千秋公園台地東側の秋田低地に立地する（第8図）。当該地は久保田城跡（近世）から約250m東側で、久保田城下町（内町）の東端、旧手形新町下丁に位置し、江戸時代の絵図によると侍屋敷であった場所であることから、遺跡が存在する可能性がある地域である。標高は約7mで、現況は宅地である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅0.8～1.6mのトレーナーを3本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第I層 暗褐色砂が混じる暗褐色土又は黒褐色土（表土・現代の造成土、20～40cm）、第II層 暗灰褐色土又は黒灰褐色土（現代の造成土、50～60cm）、第III層 暗赤褐色土（現代の造成土、40～50cm）、第IV層 青灰色粘土（自然堆積土、10cm）、第V層 極暗赤褐色土（自然堆積土、10cm）、第VI層 黒褐色粘質土（自然堆積土、10cm）、第VII層 灰褐色粘土（地山、10cm以上）である。

(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

調査地は江戸時代の絵図によると侍屋敷であったが、調査の結果、それに関連する遺構や近世の整地層は発見されないことから、削平された可能性が考えられる。また、近世以前は湿地だったと考えられる。以上のことから、遺跡は存在しないと判断した。

（調査担当：進藤）



第8図 手形新栄町地区土地区画整理事業予定地調査位置図 ($S = 1 / 2,500$)

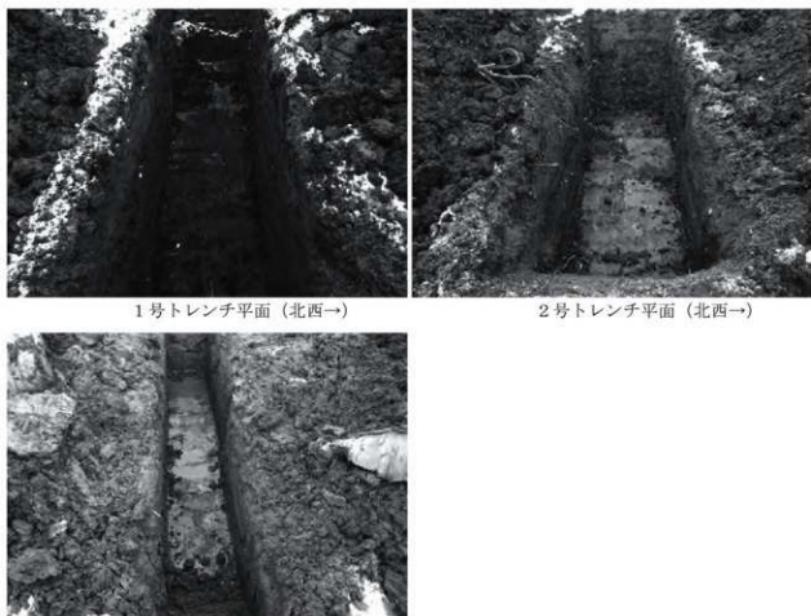


写真 7

8 千秋公園市民交流ゾーン整備工事予定地（久保田城跡）

- 1 調査地** 秋田市千秋公園地内
- 2 調査期日** 平成24年12月27日
- 3 調査面積** 2.71m²（調査対象面積 16.66m²）
- 4 起因事業** 千秋公園整備工事
- 5 調査に至る経緯**

秋田市は、久保田城が所在する秋田市千秋公園地内に千秋公園市民交流ゾーン整備工事を予定していることから、平成24年11月30日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受けて、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘による範囲確認調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市街地の中央部、旭川左岸の千秋公園台地に立地する久保田城跡（近世）内で、二の丸跡南西隅である。二の丸跡から本丸跡に続く長坂の登り口から約30m北側で、二の丸広場として使われていた場所の一画である。標高は23mで、3段の段丘（標高40、35、25m）からなる千秋公園台地の低位に位置している（第9図）。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅50～70cmのトレチをL字型に設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 明褐色粘土が混じる暗褐色土（表土、15～20cm）、第Ⅱ層 小礫・明褐色粘土が混じる褐色土（現代の造成土、20cm）、第Ⅲ層 小礫・明褐色粘土が混じる灰黄褐色土（現代の造成土、15～20cm）、第Ⅳ層 赤褐色粘土（自然堆積土、5cm）、第Ⅴ層 小礫が混じる黄灰色粘土・砂（地山、5cm以上）である。

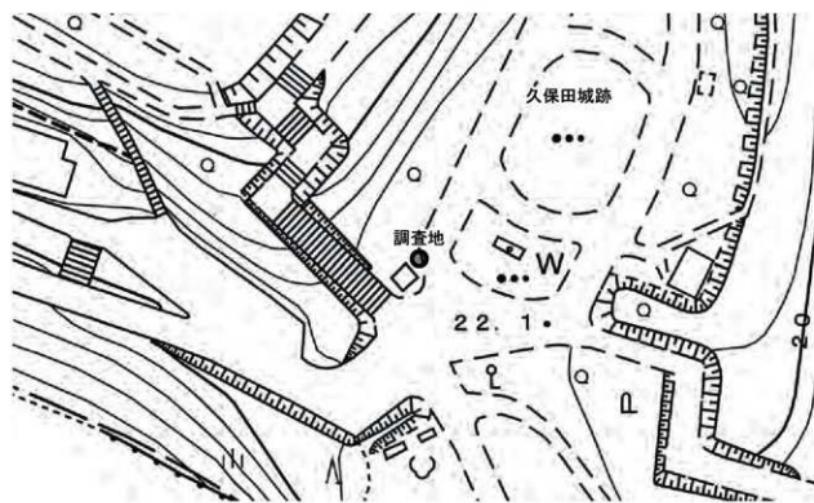
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構・遺物は発見されなかった。

(3) 所見

調査地は、久保田城築城時に削平され、二の丸広場として使われていた場所であることから、遺跡への影響はないと判断した。

（調査担当：進藤）



第9図 久保田城跡調査位置図 ($S = 1/1,000$)



南北方向トレンチ平面（南→）



東西方向トレンチ土層状況（南→）

写真 8

報 告 書 抄 錄

平成24年度
秋田市遺跡確認調査報告書

印刷・発行 平成25年3月
発 行 秋田市教育委員会
〒010-0951
秋田市山王二丁目1番53号 山王21ビル内
TEL 018-866-2246 FAX 018-866-2252
印 刷 秋田中央印刷株式会社
